

7月臨時会の概要

新型コロナウイルス感染症対策について、市民の生活支援、「新しい生活様式」への対応及び地域経済の回復・活性化にかかる事業の実施などに伴う補正予算案を審議するため、7月27日及び28日に臨時会が開かれました。

初日に市長から補正予算案1件が提案され、各常任委員会での審査を経て、原案のとおり可決しました。

総務消防委員会

- ◎キャッシュレス・ポイント還元事業
6,200万円

教育民生委員会

- ◎ひとり親世帯臨時特別給付金
5,353万円
- ◎緊急包括支援事業
850万円
- ◎学校保健特別対策事業
1,800万円
- ◎新生児特別定額給付金(まろっ子給付金)
3,026万円

市民建設委員会

- ◎「新しい生活様式」導入応援補助金
9,000万円
- ◎プレミアム付飲食券事業
6,250万円



令和2年 7月臨時会の審議結果

議員数=19名 表決参加議員数=18名 ※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した
議案(可決)

市長提出議案

予算

令和2年度坂出市一般会計補正予算(案)(第4号)

第1回 会派合同研修会 を開催しました



「今、市議会に何が求められているか？」

議会の活性化や議員の資質向上を図るため、全会派及び無所属議員の共催により、7月21日に堤英敬氏(香川大学法学部教授)を講師に迎え、政務活動費を活用した会派合同研修会を開催しました。

香川大学法学部教授
堤英敬氏



- 地方議会の重要性
- 地方議会の代表性
- 住民の地方議会・議員の見方
- 地方議会の課題の背景
- 住民からの期待に応えるために